

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 日産横浜自動車大学校
設置者名	日産自動車株式会社

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	閲覧希望者につきましては、事前にご連絡頂き、日産横浜自動車大学校の職員室で公開しています。 代表電話番号 045-371-2990
収支計算書又は損益計算書	閲覧希望者につきましては、事前にご連絡頂き、日産横浜自動車大学校の職員室で公開しています。 代表電話番号 045-371-2990
財産目録	
事業報告書	閲覧希望者につきましては、事前にご連絡頂き、日産横浜自動車大学校の職員室で公開しています。 代表電話番号 045-371-2990
監事による監査報告（書）	閲覧希望者につきましては、事前にご連絡頂き、日産横浜自動車大学校の職員室で公開しています。 代表電話番号 045-371-2990

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	一級自動車工学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	夜	3879.0h 単位時間/単位	1251.0h 単位時間 /単位	単位時間 /単位	2628.0h 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
	昼		3879.0h 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
320人		187人	1人	18人	0人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画作成ガイドライン https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/yokohama/wp-content/uploads/2020/06/fa128f979d5604ce8f1fe4328bba3e79.pdf に基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページ及び学生端末※2に掲載し、学生及び外部に公開している。 ※2 学生所有のスマートフォン等のアプリ「ClassRoom」
成績評価の基準・方法

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規定出席率を充足したうえで、試験（筆記・実習）に合格することで履修を認定する。 <p>成績については、試験の点数により優・良・可の3段階で判定する。</p> <p>学習評価について</p> <p><一級自動車工学科></p> <p>学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。 可否の判定は下記「判定基準」により行う。</p> <p>〈期末試験〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科の学習効果を判断するために、教科毎に実施する。 実習については授業内容の進捗により、教科の途中で試験を実施する場合もある。 <p>〈判定基準〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 2) 学科、実習共に成績得点が70点以上を合格とする。 ※国家2級資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする。 3) 成績得点を基に評定（優・良・可）、成績順位を決める。 ※優：80点以上 良：70点以上 可：70点未満 <p>※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>期末試験（追試験）再試験、判定試験の成績、出欠状況ならびに、素行状況を総合して行う。ただし未履修（不合格）教科がないことを条件とする。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>本人との面談、保護者への連絡、場合によっては家庭訪問等で面談を行い、改善指導を行う。また、学生の動向に関する情報は共有し、注視している。定期的に診療心理士のカウンセリングを実施。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
51人 (100%)	1人 (2%)	50人 (98%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等)			
・日産販売会社を中心とした自動車業界			
(就職指導内容)			
・就職観情勢授業・面接練習・卒業生とのディスカッションほか			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
一級小型自動車整備士資格	受験者51人	合格者51人	合格率 100%

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
208人	16人	7.7%
(中途退学の主な理由) 学業不振、経済的理由、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的な個別面談		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	自動車整備科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2003.4h 単位時間/単位	766.8h 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1236.6h 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			2003.4h 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人	135人	34人	14人	0人	14人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要) 授業計画作成ガイドライン https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/yokohama/wp-content/uploads/2020/06/fa128f979d5604ce8f1fe4328bba3e79.pdf に基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページ及び学生端末※2に掲載し、学生及び外部に公開している。 ※2 学生所有のスマートフォン等のアプリ「ClassRoom」</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要) 規定出席率を充足したうえで、試験(筆記・実習)に合格することで履修を認定する。成績については、試験の点数により優・良・可の3段階で判定する。</p> <p><u>学習評価について</u> <自動車整備科> 学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。可否の判定は下記「判定基準」により行う。 (期末試験) ・教科の学習効果を判断するために、教科毎に実施する。 実習については授業内容の進捗により、教科の途中で試験を実施する場合もある。</p>

<p>〈判定基準〉</p> <p>1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。</p> <p>2) 学科、実習共に成績得点が60点以上を合格とする。 ※国家2級資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする。</p> <p>3) 成績得点を基に評定(優・良・可)、成績順位を決める。 ※優:80点以上 良:60点以上 可:60点未満</p> <p>※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>期末試験(追試験)再試験、判定試験の成績、出欠状況ならびに、素行状況を総合して行う。ただし未履修(不合格)教科がないことを条件とする。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>本人との面談、保護者への連絡、場合によっては家庭訪問等で面談を行い、改善指導を行う。また、学生の動向に関する情報は共有し、注視している。定期的に診療心理士のカウンセリングを実施。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
80人 (100%)	3人 (3.8%)	75人 (93.8%)	2人 (2.5%)
(主な就職、業界等)			
・日産販売会社を中心とした自動車業界			
(就職指導内容)			
・就職観情勢授業・面接練習・卒業生とのディスカッションほか			
(主な学修成果(資格・検定等))			
・二級ガソリン自動車整備士資格 受験者80人 合格者79人 合格率 98.8%			
・二級ジーゼル自動車整備士資格 受験者80人 合格者80人 合格率 100%			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
175人	23人	13.1%
(中途退学の主な理由)		
学業不振、経済的理由、進路変更		

(中退防止・中退者支援のための取組)
定期的な個別面談

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	モータースポーツ科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	1022.4時間 単位時間/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1022.4 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		3人	0人	1人	0人	1人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業計画作成ガイドライン (https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/yokohama/wp-content/uploads/2020/06/fa128f979d5604ce8f1fe4328bba3e79.pdf))に基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページ及び学生端末※2に掲載し、学生及び外部に公開している。 ※2 学生所有のスマートフォン等のアプリ「ClassRoom」
成績評価の基準・方法
(概要) <モータースポーツ科> 〈平常試験〉 ・平常の学習効果を判断するため、随時実施する。 〈期末試験〉 ・教科の学習効果を判断するために、教科毎に実施。 ・教科により、レポートで学習効果を判断することがある。 〈判定基準〉 期末試験得点が60点以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業判定は下記の基準で実施します。 ① 国内A級ライセンス、カートライセンス、指定されたサーキットライセンスの取得試験に合格すること。 ② 授業出席率を満たしていること。ただし、理由により学校の判断で認定することもあります。 ③ 教科に未履修が無い事。 サーキットを安全に走行できる技術と車両整備知識を確認する「卒業認定試験」に合格すること。

学修支援等
(概要) 本人との面談、保護者への連絡、場合によっては家庭訪問等で面談を行い、改善指導を行う。 また、学生の動向に関する情報は共有し、注視している。定期的に診療心理士のカウンセリングを実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	3人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 日産販売会社を中心とした自動車業界			
(就職指導内容) 就職観情勢授業・面接練習・卒業生とのディスカッションほか			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・国内A級ライセンス、カートライセンス、指定されたサーキットライセンスの取得。 ・タイヤ充填取扱い資格（特別教育:自動車整備科卒業生）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
3人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・定期的な個別面談の実施		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
自動車整備科	240,000 円	642,000 円	350,000 円	・ 実験実習費・施設設備費
一級自動車工学科				
モータースポーツ科	120,000 円	642,000 円	570,000 円	・ 実験実習費
修学支援 (任意記載事項)				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特待生奨学金: 入学後給付 25 万円・遠隔地奨学金: 入学後給付 25 万円 ・ 留学生特別奨学金: 入学後給付 25 万円・リアライズ奨学金: 50 万円×2 (1年/2年次) ・ 企業推薦奨学金: 入学後給付 25 万円・オリエンタルバイオ奨学金: 25 万円 (2年次) 				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.nissan-gakuen.ac.jp/yokohama/infomation.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校評価の目的は、学校運営・教育活動の改善であり、学校関係者評価は、自己評価結果の客観性・透明性を確保することを目標としている。本校の専攻分野に通じた関係者(業界団体代表、業界企業代表、卒業生)からの提言、助言は、学内に周知徹底すると同時に、内容を十分分析し、対策案、取り組みの時期の検討につなげていく。対策結果を、次年度の評価で学校関係者の評価をいただくサイクルを継続して回していく。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
一般社団法人 役員	2023. 4. 1～ 2024. 3. 31	業界団体代表(整備振興会)
一般社団法人 職制	2023. 4. 1～ 2024. 3. 31	業界団体代表(整備振興会)
株式会社 職制	2023. 4. 1～ 2024. 3. 31	業界企業代表(自動車販売会社)
株式会社 職制	2023. 4. 1～ 2024. 3. 31	業界企業代表(自動車販売会社)卒業生
学校法人 職制	2023. 4. 1～ 2024. 3. 31	学校法人 日産学園代表
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.nissan-gakuen.ac.jp/school/yokohama/disclosure.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		



c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.nissan-gakuen.ac.jp/yokohama/>